

コスモピア

2026 冬
vol.122

社会福祉法人 秋桜会
〒716-1401 岡山県真庭市五名574-1
TEL 0866-52-4771 FAX 0866-52-4772
Eメール kosumosunosono@kosumosukai.jp
ホームページ kosumosukai.jp



障害者支援施設 コスモスの園 就労継続支援B型事業 コスモスワーク 共同生活援助事業 コスモス共同生活事業所
相談支援事業 サポートステーションコスモス 放課後児童健全育成事業 ほくぼう児童クラブ



「新コスモスの園」完成まであとわずか

謹賀新年

新しい「コスモスの園」とともに過ごせる年。
本年もよろしくお願ひいたします。



写真提供 (株)荒木組



折々の記

地域共生社会に向けて その二十
「これからの交流を考える」

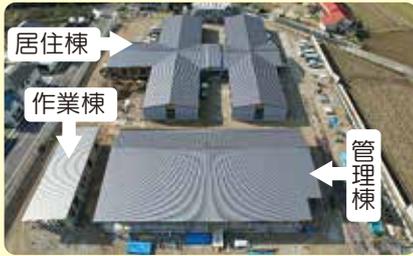
社会福祉法人 秋桜会 理事長 奥田健治

午年元旦 あけまして
おめでと〜うございます

旧年中はコスモスの園の移転新築工事に格段のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年の干支丙午年の運勢は全力投球して最大限の成長をめざし、目標を達成する年だそうです。まさに新コスモスの園の飛躍の年です。熱く燃え過ぎないよう、熟慮しながら午年の本尊と言われている勢至菩薩に習い、知恵の光で世の中を照らすことができるよう頑張ります。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

園の外観が お目見え

周囲の足場が外されてコスモスの園の外観が一目見えました。お近くを通る際には写真の姿が目に入ることでしよう。



11月現在の鳥瞰写真
(株)荒木組提供ドローン撮影



完成は3月中頃の予定

建築工事も順調に進み3月中ごろには完了、各種検査を経て末日までには施工業者から引き渡され

ます。補助金の規定で令和7年度中に完成・引き渡しが必要があるからです。6月27日の起工式から約9か月の道のりです。

しかし、これからの大切ですが、
どんな施設をめざすのか？

新しい場所で、みんなが夢や希望をもって成長できる施設をめざさなければいけません。

法人の理念
「自立をめざして、地域と共に生きる」

急激な社会変化に対応できる経営組織や使命（ミッション）目的機能などを見直す必要があります。高齢化や障害の重度化への対応が喫緊です。各自が施設で暮らすのか、地域で暮らすのかの選択もあります。地域移行は言葉ほど簡単ではありません。どんな暮らし方が本人らしいのか、利用者を主人公にして見つけていきましょう。できないことに注視するより、できることを大切にしたい。プラス思考の支援マニュアルをめざしましょう。今まで無理だと思っていたことでも本人のやりたい意思を尊重して一緒に頑張つて、新しい発見やできた喜びを自信につなげて、次の夢や希望が描ける物語を綴る必要があります。

まず職員からがんばります。
こんな職員でありたいね！

- ◎福祉ニーズの多様化、複雑化、重層化を知つて時代に先駆けた質の高い支援スキルを磨く職員。
- ◎地域福祉づくりの担い手意識で、地域住民と積極的な対話をとおしてかわりを深める職員。
- ◎「こちやませ」社会の中で利用者のびのびと生きる道を見つけ出せる支援を問いつける職員。
- ◎上司や同僚との日々の対話を怠らず課題解決に向けて失敗を恐れずより良い支援スキルに挑戦する職員。

自立とは 依存先を増やすこと

だと考えています。だから依存先を増やす支援を見つけること。私はこのように考えます。

地域連携推進会議始まる

令和4年6月に取りまとめられた「障害者総合支援法改正法施工後3年の見直しについて」において、運営が閉鎖的になるおそれのあるサービス類型については、地域の関係者を含む外部の目を定期的に入れることが事業運営の透明性を高めるものと考えられるとの指摘がなされました。それに伴い、居住系サービスである障害者支援施設及び共同生活援助において、地域の関係者を含む外部の目を入れた「地域連携推進会議」を開催すること及び会議の構成員が事業所を見学する機会を設けること（それぞれおおむね年1回以上）が令和7年度以降義務付けられることになりました。

秋桜会においては、コスモスの園とコスモス共同生活事業所（3ヶ所）が対象となります。

地域連携推進会議の目的は

- 利用者との関係作り
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進

- 施設等やサービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

があります。その構成員には、利用者、利用者家族、地域の関係者は必ず選出することが必要となります。

コスモスの園、コスモスワークでは10月4日に地域連携推進会議を実施いたしました。構成員の方々には施設の概要説明と施設内の見学をしていただいた後に、活発な提案をしていただきました。11月16日には、コスモス共同生活事業所でも会議と見学を実施しました。

今後、より良いサービス提供の参考とさせていただきます。（議事録は社会福祉法人秋桜会ホームページに掲載）

コスモスの園スポーツ交流会



十月十九日、コスモスドームにて令和7年スポーツ交流会を開催致しました。

コスモスの園では年々高齢化が進んでいます。利用者が全員が参加して楽しめる競技を考え開催しています。

宅配便競争は、今年の朝ドラ「あんぱん」にちなんでアンパンマンとバイキンマンの絵が完成するようにブロックを運び、車椅子の方もご家族と競技を楽しまれました。

台風の日は三人一組となり一本の棒を持って走る競技です。慎重に回っていくチーム、スピードに乗りあつという間にゴールするチームと個性は様々でしたが、皆さん笑顔が溢れていました。

そしてメイン競技でもある紅白対抗リレーでは、利用者ご家族、職員、地域の方一丸となり、バトンを渡していきます。会場に居る皆が思わず大きな声援を送りたくなる白熱した戦いで大変盛り上がりしました。

スポーツ交流会を通して、多くの方々の交流を深め、有意義な時間を過ごせた事を利用者の皆さんはとても喜ばれていました。

ご参加くださいました来賓の方々、ご家族の方、地域の皆様本当にありがとうございました。

コスモスの園利用者家族旅行



汽車内の様子



2班 集合写真



2班 汽車がきたよ～



3班 ぞうの剥製発見!



マンモスの化石とパンチャリ



4班

4班 集合写真

コスモスの園利用者家族旅行を9月26日(2班)・10月31日(3班)・11月7日(4班)を実施いたしました。

第2班は、姫新線を利用して落合駅から新見駅まで移動を行い、汽車の乗車は久々の方や初めての方もおられ車窓からの景色を見ながらご家族や職員との会話を楽しまれました。

新見駅到着後はバスで千屋温泉「いぶきの里」に行き千屋牛を使った様々な料理を満喫しました。

第3班は、倉敷市立自然史博物館へ行ってきました。久々の

家族旅行ということもあり車中から会話が途絶えず賑わいを見せていました。博物館内の物は珍しい物も沢山あり貴重な経験にもなり楽しかったと言われていました。

第4班は、遠方に行く事が難しい利用者の方に身近な場所でも美味しい昼食をご家族の方と楽しんでいただくとうと企画させていただきました。高梁市にある「雲白」に行きました。出てきた料理に舌鼓を打たれ食事だけでしたが満足した表情で穏やかで楽しい時間を過ごす事が出来ました。

コスモスワーク 就労継続支援B型事業



スマーティストアにて
コスモスワーク製品を販売中!

住民有志で結成された町おこしグループ「吉縁起村協議会」が運営する無人店舗「スマーティストア」にてコスモスワーク製品の「焼き菓子」を販売させていただいています。JR中国勝山駅構内と真庭市役所本庁舎内の2箇所の店舗で販売しています。購入方法は、専用アプリでのキャッシュレス決済のみとなっております。事前の登録を行っていただくとスムーズに購入できると思います。



コスモスの園自治会
期間限定コスモス喫茶開店



コスモスの園利用者自治会役員が企画し、喫茶店を開店しました。今回はハロウィーンにちなんだDVD鑑賞を行い、参加者は映像を楽しみながら、事前に注文した飲み物やお菓子を味わいました。会場は落ち着いた雰囲気にも包まれ、ゆったりとした時間を過ごす事が出来ました。利用者自治会役員が中心となつて準備や運営を行い、参加者同士の交流も自然と生まれるひと時になりました。今後も利用者が主体となつて楽しめる企画を大切にしていきたいと考えています。



こんなことが
ありました



北海道旅行に参加する

岡山県知的障害者福祉協会主催で、六年ぶりに「ゆうあいの翼」が企画されました。ゆうあいの翼とは、福祉協会に加盟している施設・事業所を利用されている障害者の方に旅行を楽しんでいただくと共に、他施設の訪問を通じて交流を図る事が目的です。コロナの影響を受け、開催されていみせんでしたが、今年には北海道に翼を向けて飛び立ちました。9月7日から二泊三日で、札幌や小樽を観光しました。県内より障害をもたれた方、ご家族、施設職員の総勢四十二名の方が参加されています。秋桜会からも「すまいるホーム」に入居されている福本さんが参加されました。





後援会視察研修

笑顔と工夫に感動!多機能型事業所「つばせとうち」



11月21日、後援会事業の一環として、今回は社会福祉法人瀬戸内福祉事業会の視察研修を実施いたしました。

視察先は、障害者支援施設瀬戸内学園を母体とし、グループホームや老人ホームの運営など多岐にわたる事業を展開されている法人様です。今回は、就労継続支援B型事業と生活介護事業を一体運営されている多機能型事業所「つばせとうち」を主に視察させていただきました。

倉敷市にある「つばせとうち」は、山の斜面をうまく活用したユニークな建物の特徴で1階は、焼き菓子を製造販売する就労事業所。2階は、生活介護をメインとするフロアです。車椅子の方も利用できるよう、2階の出入り口へは、建物裏手の斜面に沿って伸びるスロープを利用し、そのまま駐車場へと繋がる設計となっています。地域の方が通りすがりでも焼き菓子の製造過程や、活動の様子が見える開かれた就労環境に工夫が凝らされていました。利用者の方々が、いきいきと、かつゆったりと過ごされている姿を拝見し、参加者一同、大変感銘を受け、今後の活動への大きな刺激となりました。

後援会では、このような視察研修をはじめ、(福)秋桜会の活動を共に応援する活動を行っています。ご興味のある方は、ぜひ後援会にご参加ください。年会費は千円です。詳しくは、コスモスの園までお問い合わせください。

地域貢献活動

コスモスおでかけ便 無料
運行中



北房地区の方で、買い物等で交通の便が悪くお困りの方を対象に、定期便として『自宅～マルナカ北房店間』の買物等の送迎サービスを行っています。ご利用にあたっては事前に会員登録が必要です。詳しくは、コスモスおでかけ便事務局までお問合せください。(☎52-4771)

Reuse 学用品リサイクル

不要になった学用品を必要な方にお譲りする活動です。
ほくぼう児童クラブへお持ち下さい!!

集めるもの

- ・制服
- ・鍵盤ハーモニカ
- ・体操服
- ・体育館シューズ
- ・算数セット
- etc

譲れる物がある、譲ってほしいものがある方、下記の時間に児童クラブへお越しください。

受付 月曜～金曜日 14:00～17:30

お問い合わせ先

ほくぼう児童クラブ 0866-52-4200 担当:嶋田

職員募集

秋桜会では、入所の施設をはじめ、通所の作業所グループホーム、放課後児童クラブ等の運営を行っています。各事業所の利用者の生活・日中活動の支援及び介護等を行う職員を随時募集しています。お気軽にお問合せください。
 詳しくは、求人担当(天野まで)お問合せください。
 (0866-52-4771)

交流(ボランティア) (4月～11月)

夏祭りをはじめ、大勢の方にボランティアに来ていただきました。この場を借りて、感謝申し上げます。(敬称略)

〈コスモスの園〉
 夏祭り露店(8月2日)

西谷勝男

西谷玲子

牧山節子

藤本雅子

伊藤知子

三ツ洋子

夏祭り(ステージの部)

北房文化協会

神谷典子 田村一郎

リバーブック 5名

社会福祉協議会 夏休みボランティア

(8月8・12・13日)

勝山高校生徒 1名

愛育委員北房支部上水田地区(9月28日)

柴倉米子

山崎裕子

斎藤佳代子

安田明美

花本希三子

堀本昌美

角垂希子

畦崎智世

古林千佐子

杉本真里子

牧山節子



愛育委員北房支部 上水田地区の方々

〈ほくぼう児童クラブ〉

北房中学

北房商業高校

津山高校

勝山高校

真庭高校

高梁高校

津山高校

6名

1名

2名

1名

1名

1名

編集後記

皆様は体調を崩さずにお過ごしでしょうか?冬号は、記事が盛りだくさんとなり見ごたえある内容になっています。是非隅々までご覧いただき、利用者さんの喜びを少しでも読者の方へも共有出来たら幸いです。(岸本、銚、大内)

インスタグラム、ホームページで当法人の様子を公開!施設の日常風景を写真で紹介いたします。皆様のフォローや「いいね!」をお待ちしています!



秋桜会
ホームページ



KOSUMOSUKAI.HARE
インスタグラム

Quiz

前回の正解は「四国」水族館」でした。

はがきに答え、郵便番号住所、氏名、電話番号、コスモピアの感想を書き、〒716-11401真庭市五名574-11 社会福祉法人秋桜会コスモピアクイズ係へ。正解者の中から5名に景品を贈ります。皆様のご応募お待ちしております。(締め切り1月末)

問

スマートストアを運営している町おこしグループの名前はなんでしょう??



クイズ